

駒澤大学経済学部

現代応用経済学科ラボラトリ（地域協働研究拠点）

外部研究員募集要項 2019

駒澤大学現代応用経済学科ラボラトリは、2018年4月、「アントレプレナーシップ（起業活動）を軸に置き、教員・学生と学内外の多様な関係者が協働し、オープンな連携のもとで研究・教育・地域貢献を融合させる地域プラットフォームのエンジンとなる」ことを目指して設置されました。この間に、経済産業省中小企業庁「創業機運醸成事業」に採択され、アントレプレナー交流会や各種シンポジウムなどの事業を実施してきました。

今年度は、「地域協働研究拠点」としての看板に見合うような、実践的かつ政策志向の研究プロジェクトを実施していく予定です。変化が早く不確実性の高い現実の経済的事象を解明するためには、学内の教員による研究蓄積を基盤にし、学外の機動的な実務経験者による専門的知識を融合することが有効です。つきましては、下記の現代的課題（研究プロジェクト）のいずれかにチャレンジする外部研究員を公募します。

なお、研究プロジェクトの成果は、「アントレプレナー養成プログラム」などを通じた教育面や、ラボラトリのシンクタンク機能強化に活かすものとします。

1. 募集する研究プロジェクトの分野とアドバイザー

番号	研究プロジェクトの分野	アドバイザー（本学教員）
1	AI	井上智洋（経済学部准教授）
2	ICT/IoT	中濟光昭（経済学部教授） 吉田尚史（GMS 学部教授）
3	フィンテック	代田純（経済学部教授） 深見泰孝（経済学部准教授）
4	プラットフォーム	長山宗広（経済学部教授）
5	多様な働き方 女性起業家	姉齒暁（経済学部教授） 明石英人（経済学部准教授）
6	ソーシャル・ビジネス ソーシャル・イノベーション	李妍焱（文学部教授） 松本典子（経済学部教授）
7	まちづくり・流通	中村公一（経営学部教授） 大野哲明（経済学部教授）
8	東京オリンピック、パラリンピック	村松幹二（経済学部教授）

9	地域ブランド	青木茂樹（経営学部教授） 吉田健太郎（経済学部教授）
10	中国ビジネス 新興国ビジネス	王穎琳（経済学部専任講師） 福島浩治（経済学部准教授）
11	管理会計	石川祐二（経済学部教授）
12	CSR、SDGs	百田義治（経済学部名誉教授） 松田健（経済学部教授）

2. 募集人員

12名程度（年齢は問わない）、各分野1名以内
実務経験による専門的知識がある方が望ましい

3. 嘱任資格

駒澤大学 経済学部 現代応用経済学科ラボラトリ 研究員

※任期は2021年3月末まで。原則無給。登録月日は9月末日とする。

※「駒澤大学経済学部現代応用経済学科・ラボラトリ研究員受入に係る取扱内規」に準ずる

4. 活動内容

- (1) 採用時に提出した研究計画書（任意の書式）に基づく研究活動
- (2) 活動報告書の提出
- (3) 本学の教育活動へのサポート
- (4) その他、以下に挙げる活動
 - ・ラボラトリの定例会への参加
 - ・ラボラトリが主催あるいは共催するシンポジウム等への協力
 - ・ラボラトリ総会における研究成果・活動報告の公表

5. 研究員登録料

なし

6. 選考方法

書類審査

※選考結果は、本人宛Eメールにて2019年9月中旬までに通知します。

7. 応募方法

ラボラトリホームページ (<https://www.komadaicommunitylab.com/>) から、学外
研究員受入申請書 (PDF あるいは Word) をダウンロード、必要事項を入力の上、
件名を「現代応用経済学科ラボラトリ研究員応募」として、KGlub@komazawa-
u.ac.jp (ラボラトリ事務局) 宛にメールの送信をお願いいたします。

8. 応募書類

- (1) 現代応用経済学科ラボラトリ 学外研究員受入申請書
- (2) 研究計画書 (任意の書式)

9. 応募期限

2019 年 8 月末まで

10. 問い合わせ先

ラボラトリ事務局・KGlub@komazawa-u.ac.jp

以上